

質疑回答書No. 1

質 疑	回 答
1 A-17 図における DT-14 改修後の図ではカバー工法のように見えますが数量書ではカバー工法とは明記されておりませんご確認のほどよろしくお願いします。 また撤去工法となっておりますが施工にあたっては一括での作業が困難と思われます、一部撤去・木下地・仮防水・板金のサイクルによる部分施工と考えてよろしいですか？	・A-17 図の DT-14 はカバー工法では無く、既存屋根板金の撤去・新設です。 ・部分施工で良いですが、仮防水は想定しておりません。(詳細は現場説明書の第 1 施工等条件 2 施工の制約について(3)をご覧ください。)
以下余白	